

漁海況情報

平成 26 年 9 月 8 日 第 11 号 (通巻 548 号)

山口県水産研究センター 外海研究部 〒759-4106 長門市仙崎 2861-3

TEL : 0837-26-0711 FAX : 0837-26-1042 Mail : a16402@pref.yamaguchi.lg.jp

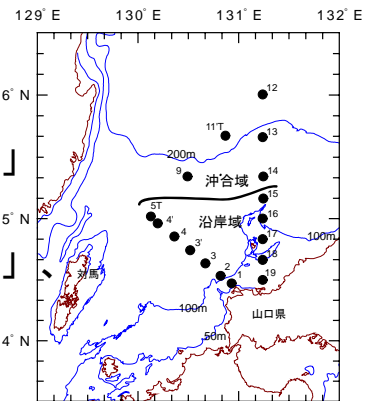
【海鳴りネットワーク】 <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/uminari/uminari-top.html>

【くろしおによる海洋観測】

9月5日～6日に漁業調査船「くろしお」で海洋観測を実施しました。

今月の50m水温は、沿岸域、沖合域ともに「平年並み」
100m水温は沿岸域で「平年並み」、沖合域で「やや低め」
でした。なお、表層の水温は、沿岸域で「やや低め」
沖合域で「平年並み」でした。

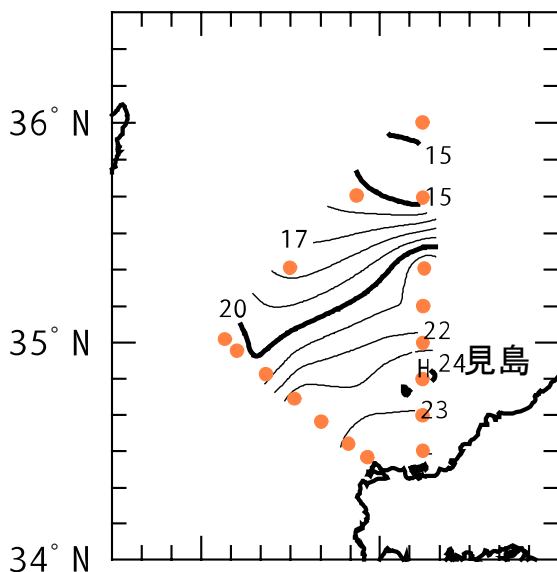
ここで平年とは30年間(1981～2010年)の平均値のこと
です。



海洋観測点

【50m 深水温分布】

130° E 131° E 132° E

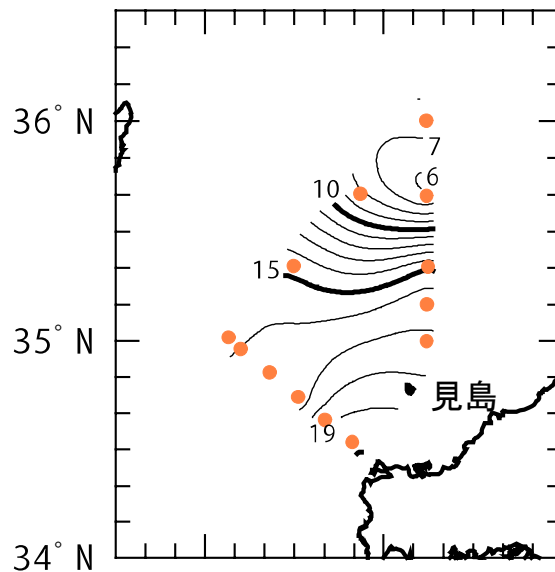


沿岸域は、前月より約 2°C 昇温し 19～24°C 台で「平年並み」
でした。見島周辺でも前月よりも約 2°C 昇温し 22～24°C 台
でした。

沖合域は 14～19°C 台で「平年並み」
でした。

【100m 深水温分布】

130° E 131° E 132° E



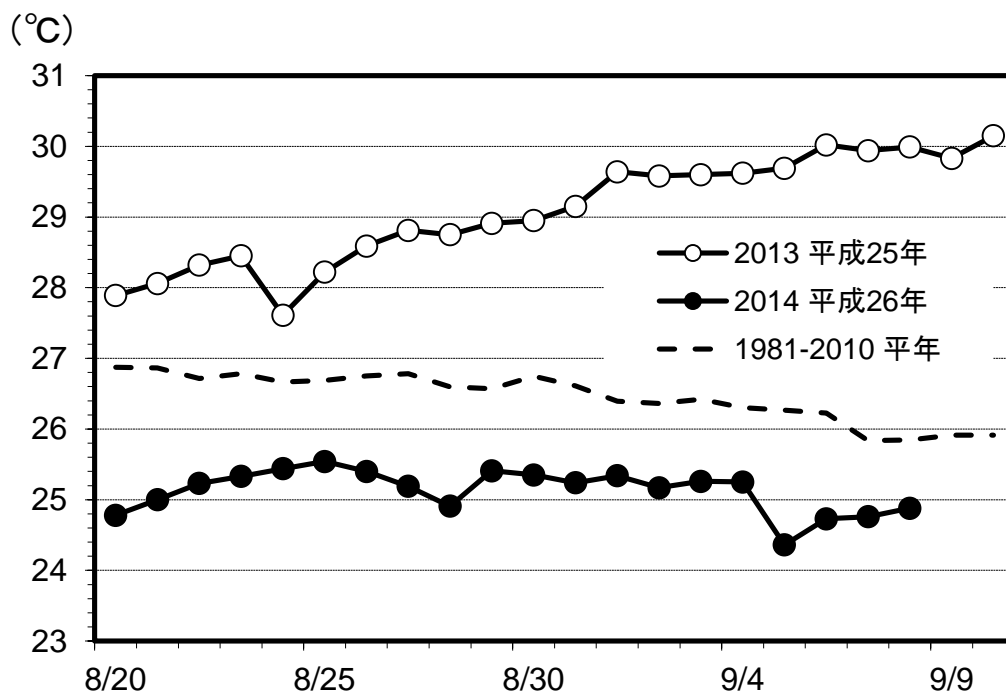
沿岸域は、前月とほぼ同じ分布で 15～19°C 台を示し「平年並
み」でした。見島周辺では 18～
19°C 台でした。

冷水域の勢力は前月よりやや
強く、沖合域では 5～15°C 台で
「やや低め」でした。

【萩-見島フェリー観測の表層水温】

萩沖の表層水温は、8月下旬以降、平年値よりも低めの状態が続いています。昨年は8月下旬から9月初旬にかけて、29.5℃以上の極めて高い水温を記録しましたが、今年は24～25℃台で推移しています。

具体的には8月20日に平年値よりも2.1℃低めでしたが、その後は1～1.5℃低め（9月5日を除く）で推移しています。9月8日の値は24.9℃で、平年より1.0℃低め（前年より2.2℃低め）となっています。



【他県の情報】

長崎県 — 8/28～9/3 の漁模様—

<中小型まき網>

西彼地区：マサバなどを1日1統当り6トンの水揚げで前週並（前年並）。

北松南部地区：カタクチイワシなどを1日1統当り11トンの水揚げで、前週並（前年を上回る）。

<イカ釣り>

対馬東岸地区：ケンサキイカを1日1統当り112kgの水揚げで前週の2.7倍（前年を上回る）。

壱岐勝本地区：ケンサキイカを1日当り1.6トンの水揚げで前週の2.5倍（前年下回る）。

* 長崎県漁海況週報第2857号から抜粋